

科目名 Course Name	インターンシップ II (医療事務) Internship II						
年次	1 年	期別	後期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	戸井田睦美						
連絡先(質問等)	本館 2 階研究室またはメールにて対応。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP2、DP3、DP5、						
授業の概要と到達目標	インターンシップ III の事前学習として、インターンシップ I を基礎とし、医療現場でのコミュニケーション能力の向上を目指し実践的に習得する。 ①医療機関での事務員の立場について理解し、コミュニケーション能力を身につけることができるようにする。 ②インターンシップでの明確な目標を持ち、医療機関で実践できる能力を身につけることができるようにする。 ③社会人としてのマナー、身だしなみ、言葉遣いができるようにする。						
授業の方法	実際のインターンシップを想定した演習や、事例研究、病院見学等を取り入れ、病院見学後の報告・発表会を行う。						
学習成果	L01	インターンシップの意義を理解し、自身の目標にむけて実習に臨むことができる。					
	L02	医療機関での医療事務の立ち位置を学習し、対応することができる。					
	L03						
	L04						
課題に対するフィードバック	個別の対応・支援を行う。						
教科書/参考図書	医療事務講座医科・クリニックテキスト2「患者接遇マナー」(ニチイ学館)、資料配布						
履修上の留意点やルール等	●インターンシップ I の単位を修得していること。●無断欠席・無断遅刻は減点(欠席 4 点、遅刻 3 点)とする。●インターンシップ参加費用・テーブルマナーの参加費用・その他詳細は授業にて説明する。●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。						
担当教員の実務経験	●実務経験(職種:病院事務、職歴:通算 8 年)病院事務としての経験を、医療機関での事務の立ち場とコミュニケーションの取り方について説明する際に活かす。						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	授業に積極的に参加し、疑問や不明点を解決する姿勢を持つ	30			
レポート/作品	レポート作成提出期日を守り、自分の考えを論理的にまとめている	20			
発表	発表内容(十分な考察、発表媒体をわかりやすくまとめている)や発表態度で評価する。		50		
小テスト					
試験					
その他					
合 計		50	50		

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス、医療機関でのインターンシップとは
	事前・事後学習	インターンシップ I での学習内容を振り返る。
2	授業内容	医療機関での仕事の流れと心構え
	事前・事後学習	病院見学先のリサーチをしておくこと。発表のためのデータ収集をしておくこと。
3	授業内容	テーブルマナー(基礎編)
	事前・事後学習	授業内容について不明な点があれば積極的に質問に行く。
4	授業内容	テーブルマナー(応用編) 学外にてテーブルマナー体験(日時は後日連絡)
	事前・事後学習	授業内容について不明な点があれば積極的に質問に行く。準備物について確認する。
5	授業内容	医療機関の組織とコミュニケーションのとり方
	事前・事後学習	病院見学先のリサーチをしておくこと。発表のためのデータ収集をしておくこと。
6	授業内容	チーム医療とは(組織の役割)
	事前・事後学習	病院見学先のリサーチをしておくこと。発表のためのデータ収集をしておくこと。
7	授業内容	インターンシップ先について知る
	事前・事後学習	インターンシップ先の医療機関についてレポートを作成し第 11 回の授業時に提出する。
8	授業内容	事例研究① 書類作成
	事前・事後学習	病院見学報告会のための準備。 インターンシップ先医療機関についてレポート作成。
9	授業内容	事例研究② 自己 PR・名刺作成
	事前・事後学習	病院見学報告会のための準備。 インターンシップ先医療機関についてレポート作成。
10	授業内容	事例研究③ 実習ノートの書き方、学内手続(申込み、保険加入)
	事前・事後学習	病院見学報告会のための準備。 インターンシップ先医療機関についてレポート作成。
11	授業内容	事例研究まとめ
	事前・事後学習	病院見学報告会のための準備。 事例研究についてレポートを作成し、第14回の授業時に提出する。
12	授業内容	インターンシップ事前訪問の注意点・アポイントの取り方
	事前・事後学習	病院見学報告会のための準備。 事例研究についてレポート作成。
13	授業内容	インターンシップ終了時にすべきこと・礼状の書き方
	事前・事後学習	病院見学報告会のための準備。 事例研究についてレポート作成。
14	授業内容	インターンシップ直前の最終確認・報告書の書き方
	事前・事後学習	病院見学報告会のための準備
15	授業内容	病院見学報告会
	事前・事後学習	病院見学報告会のための準備

科目名 Course Name	インターンシップⅡ（観光） Internship II (Tourism)						
年次	1年・2年	期別	後期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	斎藤 清						
連絡先(質問等)	本館 1F 研究室か、メールで対応。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP1,DP2,DP3			学習の順序	カリキュラムマップを参照		
授業の概要と到達目標	<p>インターンシップ派遣の事前学習として、インターンシップⅠを基礎とし、観光業界の現場でのコミュニケーション能力・プレゼンテーション能力の向上を目指し実践的に修得する。インターンシップの期間は3日～3週間程度で、実施は2月を予定する。受け入れ先は、県内および県外の観光関係企業や自治体等で、本人の希望を確認しながら調整して決定していく。事後学習としては報告書の作成・提出および、後日1年生対象の報告会等での発表を実施する。</p> <p>①観光現場でのサービススタッフの立場や、コミュニケーション能力を身につけることができるようにする。</p> <p>②インターンシップでの明確な目標をもち、観光現場で実践できる能力を身につけることができるようにする。</p> <p>③社会人としてのマナー、身だしなみ、言葉づかいができるようにする。</p>						
授業の方法	「キャリアデザイン・ノート」を活用して、対人技能、実務技能、サービススタッフの資質、プレゼンテーション法について講義を進めていく。インターンシップ後の報告・発表会を行う。						
学習成果	L01	①インターンシップの意義を理解し、自身の目標に向けて実習に臨むことができる。 ②観光現場での自分の立場と役割を確認することができる。					
	L02	①観光現場で働くうえでどのような知識や技術が必要なのかを説明することができる。					
	L03						
	L04						
課題に対するフィードバック	個人面接を複数回行い、日常的な悩みや将来の希望等について議論し、課題に対するフィードバックを行う。						
教科書/参考図書	適宜プリント等を配布する。						
履修上の留意点やルール等	<p>インターンシップは春期休暇中に参加すること。インターンシップ参加費用は、大学としての管理費として@10,000円を収受する予定。その他、詳細は授業内で説明する。</p> <p>原則インターンシップⅠの単位を取得していること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●3分の1以上欠席した場合は、理由の如何を問わず単位認定しない。 ●遅刻厳禁、私語は慎むこと。授業途中での無断退出禁止。携帯電話の使用・飲食は厳禁。 ●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回45分とする。 						
担当教員の実務経験	<ul style="list-style-type: none"> ●実務経験(職種:旅行業、職歴:通算31年) <p>国内旅行実務の多様な経験を、学生の将来進路の選択に際し活かす。</p>						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	日頃の身だしなみ、挨拶、マナー、報告・連絡・相談の実践ができ、指導されたことは速やかに改善することができること。将来の進路に直接関わる授業であることを認識し積極的に取り組むこと。	20	20		
レポート/作品	授業内で課す課題や提出物に関し真摯に取り組み、しっかりとした内容が伴っていること。提出期限を遵守することも評価ポイント。	15	15		
発表					
小テスト					

試験					
その他	インターンシップ意向調査や個人面談等に真摯に対応し、自分の将来につき真剣に考えている。	15	15		
合 計		50	50		

回数		授業計画
1	授業内容	オリエンテーション（講義の進め方）
	事前・事後学習	オリエンテーション内容の再確認
2	授業内容	キャリアデザインについて
	事前・事後学習	キャリアデザインの重要性をしっかりと理解する。
3	授業内容	キャリアデザインのための自己理解
	事前・事後学習	キャリアデザイン立案の前提としての自己分析を行う。
4	授業内容	職業理解① 働くことの意味合い 第1回インターンシップ希望調査
	事前・事後学習	働くことの意味合いを考える。インターンシップ先を具体化させる。
5	授業内容	職業理解② 大学で学ぶことと実社会との関係
	事前・事後学習	大学で学ぶことでの社会での活かし方を学ぶ。
6	授業内容	職業理解③ 社会人として必要な能力・パワー
	事前・事後学習	社会人として必要なスキルを身に付ける。
7	授業内容	職業理解④ 大学生をめぐる就職状況
	事前・事後学習	観光産業の就職動向を調べる。
8	授業内容	職業理解⑤ 大学生の就職活動に見る問題点 第2回インターンシップ希望調査
	事前・事後学習	就職活動のポイントについて学ぶ。
9	授業内容	職業理解⑥ 在学中の実社会体験
	事前・事後学習	インターンシップの意義と重要性を学ぶ。
10	授業内容	観光産業の採用状況
	事前・事後学習	インターンシップ先の企業研究と採用方針等を調べる。
11	授業内容	観光産業の企業研究 業種・職種を知る 第3回インターンシップ希望調査
	事前・事後学習	引き続きインターンシップ先の企業研究を行う。
12	授業内容	事例研究 事前訪問の注意点・アポイントの取り方
	事前・事後学習	具体的なインターンシップ派遣に向けた準備に取り掛かる。
13	授業内容	事例研究 インターンシップ終了後にすべきこと・礼状の書き方
	事前・事後学習	インターンシップへの関わり方と終了後の礼状の書き方等を学ぶ。
14	授業内容	インターンシップ直前の最終確認・心構え
	事前・事後学習	インターンシップ先の詳細情報、担当者への挨拶等について
15	授業内容	インターンシップ経験の就活への活かし方
	事前・事後学習	インターンシップ日誌の記入方法、誓約書の提出等